

2010年2月25日

記者各位

出光興産株式会社

ノルウェー領北部北海 探鉱区・生産区で試掘に成功

当社(本社:東京都千代田区、社長:中野 ^{なかの} ^{かずひさ} 和久)の子会社である出光スノーレ石油開発株式会社^{※1}(本社:東京都港区、社長:幅 ^{はば} ^{やすひろ} 康浩)は、ノルウェー現地法人出光ペトロリアムノルゲ(Idemitsu Petroleum Norge AS、社長:辻 ^{つじ} ^{こうすけ} 行介、以下IPN)を通じ、9.6%の権益を保有する探鉱区PL057の「Omega North(オメガノース)」構造及び生産区Snorre Unitの「Lower Lunde(ローワールンデ)」構造で試掘をした結果、油の集積を発見しました。

※1 資本構成:出光オイル&ガス開発株 50.5%、大阪ガスサミットソシズ株 49.5%

試掘は、まずオメガノース構造で行い、その試掘井から、サイドトラック井^{※2}をローワールンデ構造に伸ばして実施しました。試掘に成功した両構造は、すでに生産を行っているスノーレ油田の北東に位置し、水深約385メートル、海面下約2,500~2,800メートルの深度に広がっています。

今後、詳細に埋蔵量の評価・検討を実施する計画ですが、出光権益分で1-2百万バレル程度と推定されます。開発する場合は、スノーレ油田へつなぎ込む予定です。

スノーレ油田には2つの生産プラットフォームが建設されており、南部は1992年に生産を開始し、北部は2001年に生産を開始しております。

※2 サイドトラック井:試掘井の途中から別の方向に向けて掘削する坑井(枝掘り)

【鉱区の概要】

鉱区名 (構造名)	PL057 (Omega North)		Snorre Unit (Lower Lunde)	
権益比率 ●オペレーター	出光ペトロリアムノルゲ (IPN)	9.6%	出光ペトロリアムノルゲ (IPN)	9.6%
	●スタットオイル(Statoil)	31.0%	●スタットオイル(Statoil)	33.3%
	ペトロ(Petoro)	30.0%	ペトロ(Petoro)	30.0%
	アールダブリューイー・デー イーイーエー(RWE-Dea)	24.5%	エクソンモービル (ExxonMobil)	11.6%
	ヘス(Hess)	4.9%	アールダブリューイー・デー イーイーエー(RWE-Dea)	8.3%
			トータル(Total)	6.2%
			ヘス(Hess)	1.0%
鉱区面積	約 25km ²		約 191km ²	

以上

(参考資料) 鉱区位置図

～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 IR・広報室広報課 (山田) TEL:03-3213-3115

URL <http://www.idemitsu.co.jp>